最初にお読み下さい

防音ECOパネル・UP用
TSP-2100
取扱説明書

極めて簡単に設置が出来るようになりました！

この度は、防音 ECO パネル・UP 用　TSP-2100 をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく取り付けてご使用下さい。
正しくお取り付けされませんと、効果が十分に発揮されない場合がありますのでご注意下さい。

■　梱包内容

開梱時に右記の梱包内容をご確認下さい。
また商品に傷、ヘコミ等異常がないか
ご確認ください。

品名	個数	サイズ(㎜)
本体/防音 ECO パネル	２枚	1160×750×35 （底部のスポンジ含む） 重量 約 5.7kg（1 枚）
ECO パネル用スポンジ （背面用）	４個	150×100×50
取扱説明書（本紙）	１部	
東京防音カタログ	１部	

■　お取り付け前に

ピアノと壁の間隔をご確認下さい。
壁からピアノの距離は 5～7cm 位がベストです。

＜＜ご注意ください＞＞

・パネル 1 枚の重さは　約 5.7kg です。
　箱から出す際や、設置の際には十分ご注意ください。
　パネルと床、壁の間に手を挟まないようご注意ください。

・お二人以上で作業を行ってください。
・設置される際は、軍手などをはめて作業を行ってください。

お取り付け方法の動画がございます。どうぞご覧ください。
Youtube チャンネル　　https://youtu.be/g9ZtWJy_9Ac

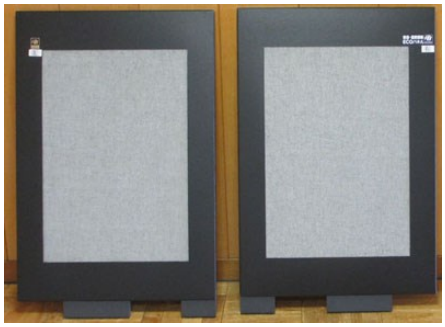
■　お取り付け方法　・・・　①～③の順にお取り付け下さい。

①　防音 ECO パネルを箱から出してください。

黒いスポンジが上になった状態で箱に入っています。
スポンジが下になるように、上下を反転させて下さい。

②　防音 ECO パネルの左右をご確認下さい。

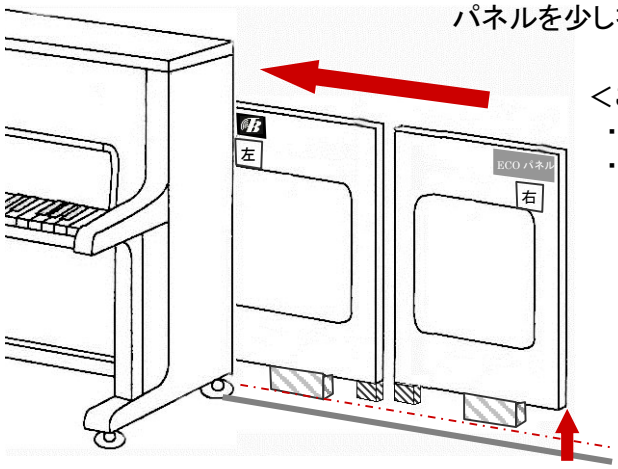
左



右

③　ピアノの背面に 1 枚ずつ防音 ECO パネルを入れて下さい。

【前から見た図】



インシュレーター（ピアノの脚用防振ゴム）にぶつからない様に、
パネルを少し持ち上げた状態で、1 枚ずつ横から差し込んで下さい。

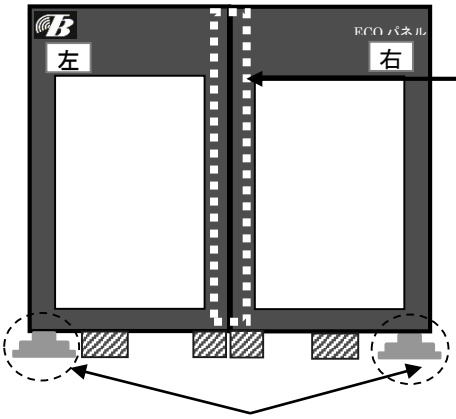
＜ご注意＞
・底部の黒いスポンジが剥がれないようにご注意下さい。
・横から差し込む際に、強い力で壁に擦れると、
　壁に傷をつける場合もございますのでご注意ください。

＜ピアノの横にスペースがない場合＞

横から差し込みにくい場合は、踏み台等に乗って、
ピアノの上から設置して下さい。
安定した状態で持ち上げられるよう、十分ご配慮下さい。
お二人以上での作業をお願いいたします。

まず、防音 ECO パネルを横にして持ち上げてから、
ピアノ背面で縦向きにして設置すると、スムーズに設置できます。

【設置した状態】

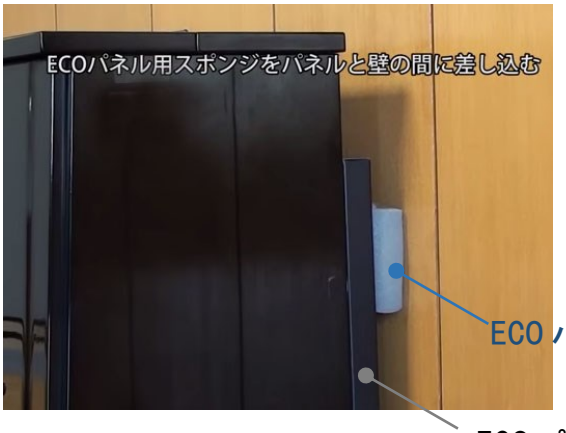


左右のパネルの間に隙間が出ないように設置して下さい。
隙間があると音洩れが起こります。

※ 防音 ECO パネルの取り付けに際しては、インシュレーターの大きさ、高さ、位置などは一切関係なく、設置ができるようになりました。

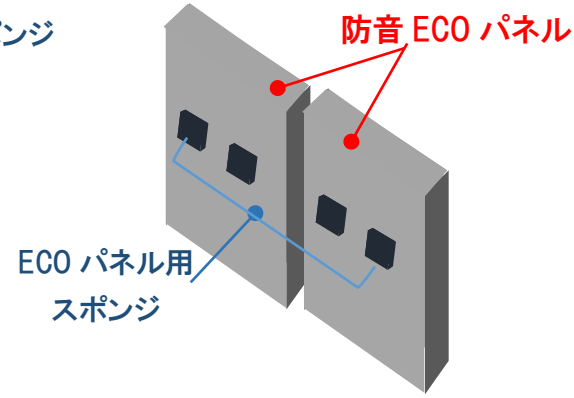
④ ECO パネル用スポンジをパネルと壁の間に差し込んで下さい。

【完成図／横から見た図】

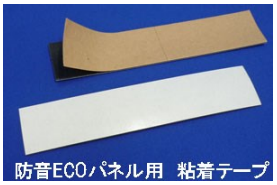


ECO パネルを固定する為に、ECO パネルと壁の間にスポンジを差し込みます。
ECO パネル用スポンジは4個入れておりますので、パネルそれぞれに2個ずつ均等に差し入れて下さい。
弾力が足りない場合は二つ折りにしてお使い下さい。

**★隙間があまりない場合も、
必ず壁との間に、スポンジをお使い下さい。
（防音 ECO パネルの安定と、壁面の保護の為）**

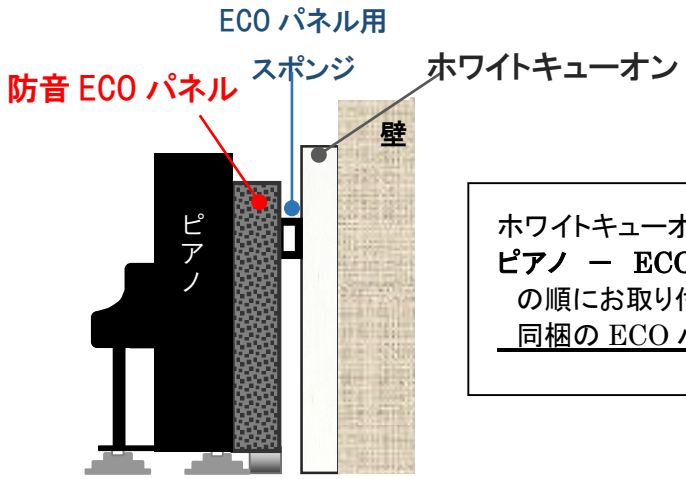


尚、隙間が大きくてスポンジが足りない場合や、粘着テープで固定したい場合は当社に直接ご請求下さい。
（粘着テープは付属品ではありません。）

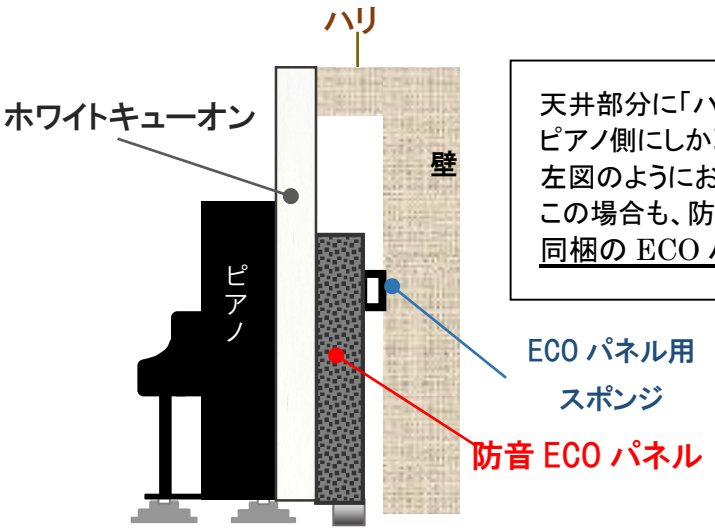


以上で完了です。

★参考★　ホワイトキューオンと防音 ECO パネルを併用される場合



ホワイトキューオンと ECO パネルを併用される場合、
ピアノ　ー　ECO パネル　ー　スポンジ　ー　ホワイトキューオン
の順にお取り付け下さい。
同梱の ECO パネル用スポンジを必ずご使用下さい。



天井部分に「ハリ」等があって、ホワイトキューオンを
ピアノ側にしか取り付けられない場合は
左図のようにお取り付け下さい。
この場合も、防音 ECO パネルと壁の間には
同梱の ECO パネル用スポンジを必ずご使用下さい。

商品に関するご質問･お問い合わせは下記までご連絡下さい。

東京防音株式会社
〒351-0012　埼玉県朝霞市栄町 5-6-7
TEL: 048-468-0033　FAX: 048-469-1821
http://www.piano-bouon.jp/
mail:　info@tokyo-bouon.co.jp